

世界遺産論

第11講 海外の世界文化遺産 (南米・オセアニア・アフリカ)

瀬戸 敦子(岐阜女子大学)

第11講 海外の文化遺産

(南米・オセアニア・アフリカ)

【目 的】

- テキスト第6章より「マチュ・ピチュ」、「ウルル、カタ・ジュタ国立公園」のOUVについて理解する。
- 「ウルル、カタ・ジュタ国立公園」のウルル登山禁止の背景とこれからについて自分の考えを述べることができる。

【学修到達目標】

- 「マチュ・ピチュ」の概要と登録内容について説明できる
- 「ウルル、カタ・ジュタ国立公園」の概要と登録内容について説明できる
- ウルル登山禁止の背景を説明し、今後のウルル観光について自分の考えを述べることができる

第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

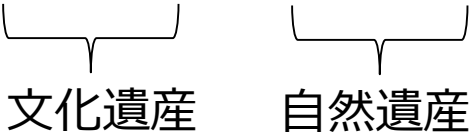
テキスト 第6章（p.125～134）

- 6-1 アメリカ大陸の文明①
マチュ・ピチュ
チチェン・イツアの古代都市
- 6-2 アメリカ大陸の文明②
ラパ・ニューイ国立公園
コパンのマヤ遺跡
- 6-3 東アジアの変動
北京と瀋陽の故宮
フエの歴史的建造物群
- 6-4 アフリカの諸王朝
伝説の都市トンブクトゥ
大ジンバブエ遺跡
- 6-5 オセアニア
ウルル、カタ・ジュタ国立公園

マチュ・ピチュ（ペルー・1983年登録）

登録基準

(1) (3) (7) (9)



複合遺産



出典：UNESCO World Heritage Centre World Heritage List

1911年にアメリカ人歴史学者**ハイラム・ビンガム**によって発見された**インカ帝国**の「空中都市」遺跡。毎年「日本人が選ぶ、死ぬまでに行きたい世界遺産」トップ3には入る人気の世界遺産である。

主な建造物

大塔と陵墓	「 太陽の神殿 」とも呼ばれる大塔は、東側の窓が冬至の日の出の方角に面しているため、歴を知るために造られたと考えられている。地下の三角形に築かれた洞窟からは、数体のミイラも発見された。
インティワタナ	「太陽とつながるもの」という意味で、日時計または太陽の儀式を行っていた場所と考えられている。
王女の宮殿	大塔の隣にある二階建ての建造物で外階段を持つ。
コンドル神殿	コンドルをかたどった大きな平石のある神殿で、牢獄としての機能も備えていたとされる。

第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

マチュ・ピチュ

文化的価値

歴史：インカ帝国の面影を残す謎の空中都市

ペルーの南部、アンデス山脈にある「マチュ・ピチュ」（ケチュア語で「老いた峰」）は、**インカ帝国**の都市遺跡で、標高2400m以上の高地に築かれた。ワイナ・ピチュ（若い峰）との間に挟まれた尾根部分に都市が誕生したのは15世紀半ばといわれている。1533年、最後の皇帝**アタワルパ**がスペイン人によって処刑され、実質的な終焉を迎えるのと前後して、マチュ・ピチュも放棄された。

当時、スペイン人の間に滅ぼされたインカ帝国の皇族の一族や残党たちがスペインに反逆するため、山中に「ビルカバンバ」という都市を築き、そこに数えきれないほどの財宝を集めているという噂があったが、発見されなかった。

1911年、インカ帝国の首都クスコの調査をしていた**ハイラム・ビンガム**（アメリカ人歴史学者）が、先住民の手引きによりある山へと向かいマチュ・ピチュを発見。ビンガムはこの遺構がビルカバンバと確信し世界へ発信したが、この地はビルカバンバではないとの見解が現在有力となっている。

高度な文明のもとで計画的に建設された空中都市

総面積約5km²にわたるマチュ・ピチュの都市部分には、トウモロコシやジャガイモなどの畑も作られ、**かんがい施設**が充実している。また、狭い敷地内に水路や16カ所もの**水汲み場**が設けられている。**車輪や製鉄技術を持っていなかったにもかかわらず**、花こう岩を見事に切り取り、山頂まで運び宮殿や神殿を建設しており、これらの建築物からもインカの文明度の高さをうかがい知ることが出来る。



第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

マチュ・ピチュ

自然的価値

総面積約326km²の遺跡一帯には、
手つかずの自然が残る



アンデスイワドリ
(絶滅危惧)

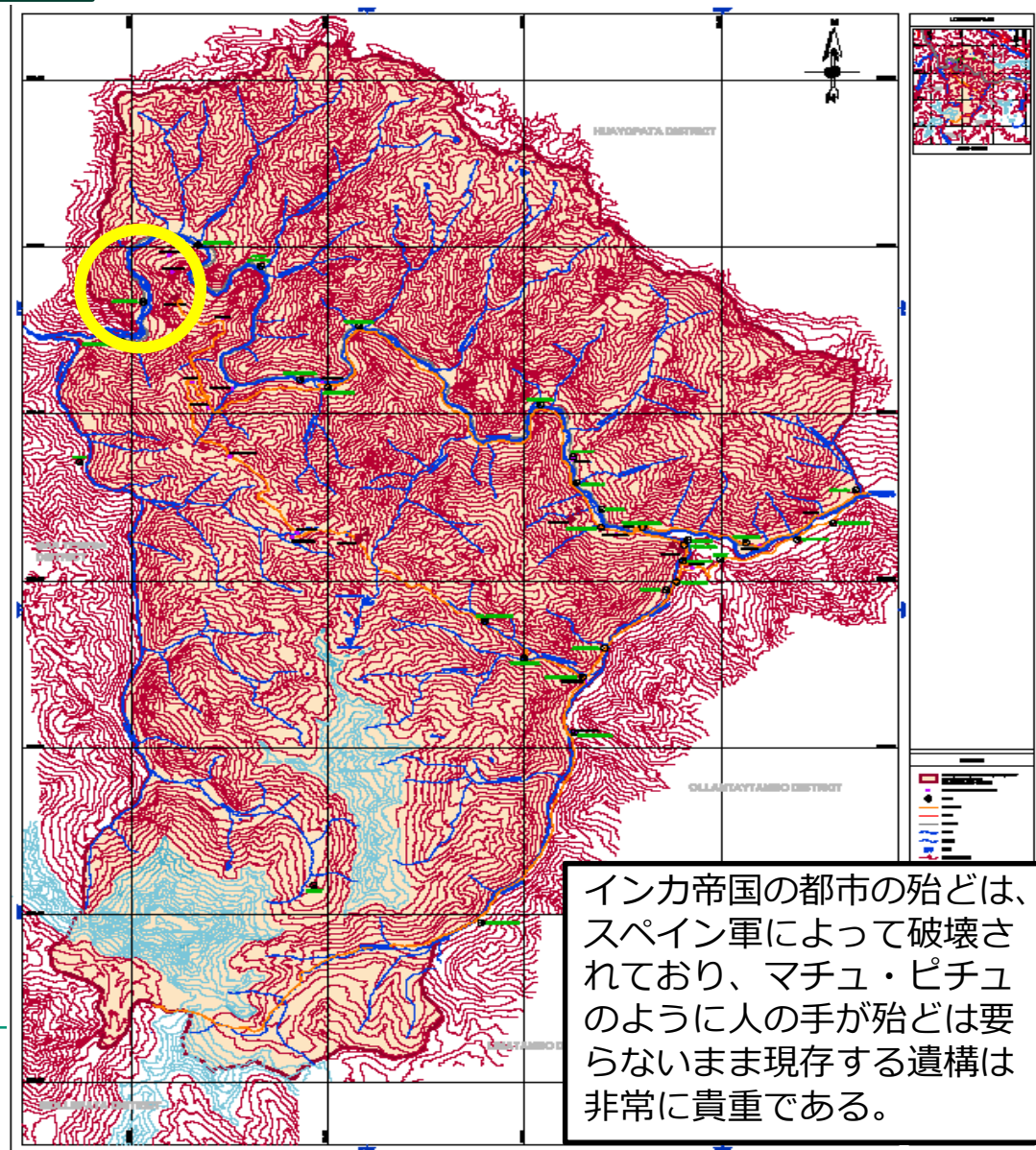
[アンデスイワドリ | 鳥の図鑑 \(torinozukan.net\)](http://torinozukan.net)



メガネグマ
(珍獣)

補助教材

<https://whc.unesco.org/en/list/274/video/>



インカ帝国の都市の殆どは、
スペイン軍によって破壊さ
れており、マチュ・ピチュ
のように人の手が殆どは要
らないまま現存する遺構は
非常に貴重である。

第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

ウルル、カタ・ジュタ国立公園（オーストラリア・1987年登録）

登録基準

(5) (6) (7) (8)

文化遺産

自然遺産

複合遺産



オーストラリア大陸の中央部アリススプリングスにある「ウルル、カタ・ジュタ国立公園」は、**巨大な一枚岩**であるウルル（エアーズ・ロック）と、カタ・ジュタ（オルガ山）と呼ばれる大小36個の巨石群を中心とする国立公園である。ウルルとは、アボリジニの言葉で、「日陰の場所」を意味し、カタ・ジュタは、「たくさんの頭」という意味である。

Uluru - Kata Tjuta National Park

Inscribed on the World Heritage List for its natural values in 1987, inscribed as a cultural landscape in 1994

Legend

- World Heritage Area Boundary
- National Park
- Rock Outcrops
- Intermittent/Dry Lake
- Watercourse (mainly dry)
- Sand Ridges

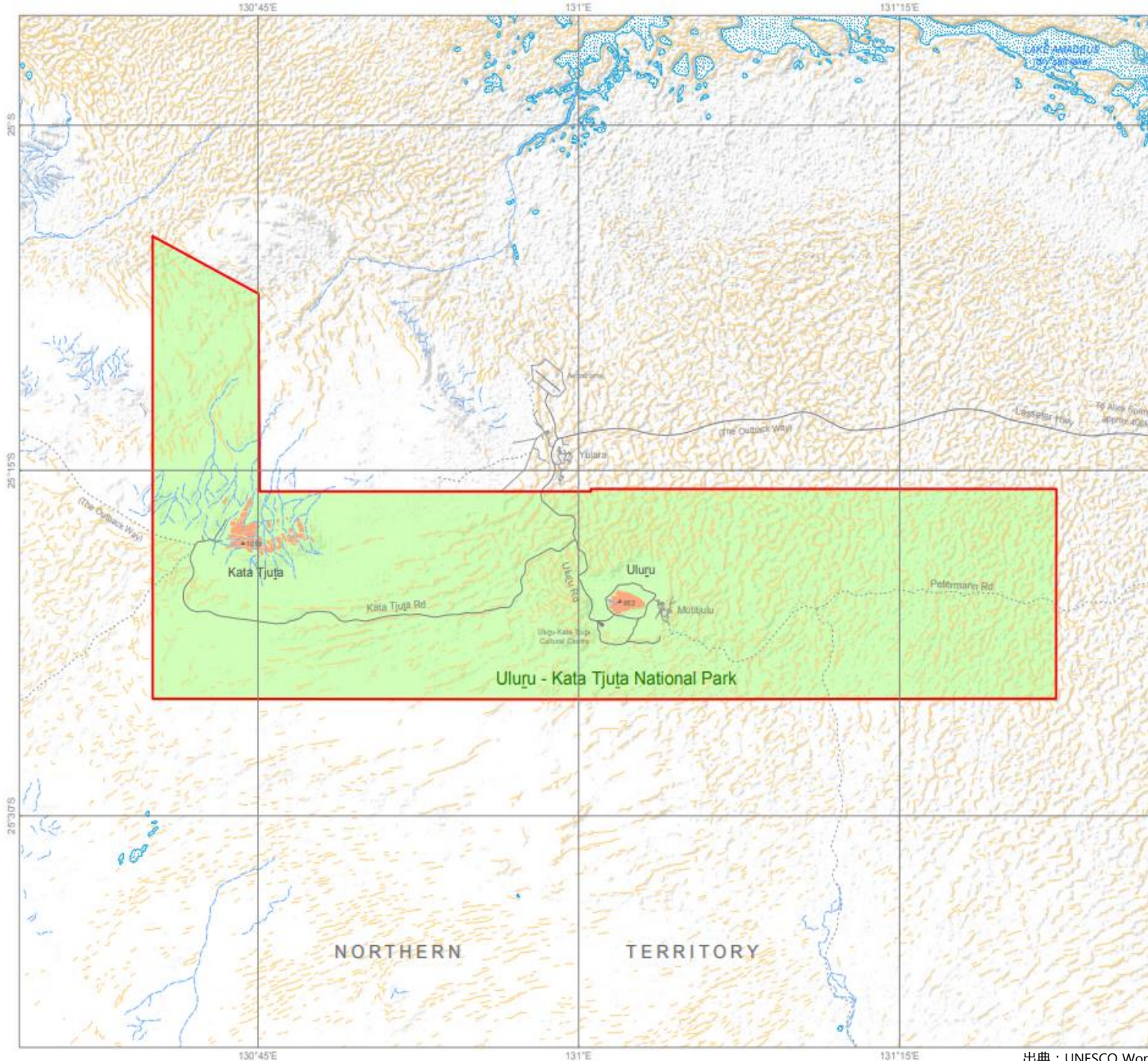


Map produced by:
Environment Research and Information Branch
Data Sources : World Heritage Areas
© Commonwealth of Australia,
Roads, Lake, National Park, Watercourse, Relief.
© PSMA 2012 Australia Limited.
Projection : Geographics
Datum : Geocentric Datum of Australia 1994
Date : January 2012



Australian Government

**Department of Sustainability, Environment,
Water, Population and Communities**



第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

ウルル、カタ・ジュタ国立公園



カタ・ジュタ



ウルル

地域周辺は、4-5万年前から生活をしている先住民族**アボリジニ**の**アナン
グ族**によって「聖地」として崇められてきた。

国立公園の総面積1325km²
1958年に国立公園に制定



第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

ウルル、カタ・ジュタ国立公園

なぜ、この地で巨大岩が誕生したのか？

およそ6億年前の造山運動と、その後の地殻変動を経て、本来水平だった堆積層に圧力がかかり、垂直にねじれて地表に姿を現した。その後、浸食と風化に耐えて残った部分が現在のウルルである。岩の表面に刻まれたいくつもの線は、海底時代の地層を表している。

周囲約9km、高さ348m、全長3400mで世界第2位（1位はオーストラリア マウント・オーガスタ）の一枚岩だが、地上部分は岩全体の1/3にすぎない。

エアーズ・ロックからウルルへ

エアーズ・ロック・・・1873年にこの地を訪れたウィリアム・ゴス（イギリス人探検家）が当時の、サウスオーストラリア植民地総監ヘンリー・エアーズにちなんだことからエアーズ・ロックと呼ばれた。

1958年にオーストラリア政府にこの一帯が収容され、同年に国立公園に制定。

その後、1976年アナング族が返還を要求し、9年にわたる裁判の結果所有権を返還。同時に99年間の借り受け契約を締結（2084年までの土地の借受契約）。



ウルル、カタ・ジュタ国立公園

観光客の目的
ウルル山の登頂

アナング族は、登頂を禁止する権利を持つが、観光客のもたらす収入は、アナング族にとっては今や生活の支えでもある。

アボリジニナル・アート

文字を持たないアボリジニにとっては、絵を描くことでコミュニケーションをとってきた。大自然のなかで狩猟や採集生活をしてきたため、情報の記録・伝達として「絵」が使われていたが、今ではアートとして世界中から人気を集めている。



如果您生病或受伤，
请留在原地并告诉别人用您后面的紧急事故收发机
与巡山员联系。



命を大事にしましょう！ 登らないで下さい

「今あなたが登ろうとしているのは非常に重要な聖地です・・・登ってはいけません。この場所の本当の意義は登ることにはありません。本当の意義はすべてのことに耳を傾けることにあります・・・これが正しいことです。」
『登らない』こと、これがあるべき姿です。
クンマナラ (Kunmanara)、伝統的所有者

「聞いてください！ もしあなたが怪我をしたり死んだりしたら、あなたのお母さん、お父さん、家族の人は嘆き悲しむことでしょう。私たちも本当に悲しく思います。ですから、よく考えて下さい。そして、登らないでください。」
バーバラ・チカツ (Barbara Tjikatu)、伝統的所有者



気分が悪くなったり、怪我をした時
その場を動かず、だれかに頼んで、背後にある緊急用無線
電話を使い公園監視員に連絡してください

如果您有下列情况请不要试图攀登：
• 高血压或低血压
• 心脏病或呼吸问题
• 引起昏迷或眩晕的问题
• 或身体超重。

私たちに古来の法律があり、私たちが取るべき行動を教えてください。
皆さんにお願いします。私たちの古来の法律に従い、ウルルに登らないでください。
どうしてもウルルに登る場合は以下のことに注意してください。
• 登山には最低でも2時間みてください。
• 印のついてる道だけを歩いてください。
• 気温が高い時は、水を携行し、水を一時間に1リットル飲むようにしましょう。
• 丈夫なゴム底の靴をはき、ひも付きの帽子をかぶりましょう。
• 風で飛ばされたものは、取りに行かないでください。
• 登る前にアルコール類を飲んだり、食べ過ぎたりしてはいけません。
• その日の一番涼しい時に登るようにしましょう。
• 必ず誰かと一緒に登りましょう。
• 子供にはいつも必ず大人の人が付き添うこと。
以下の人は登ってはいけません。
• 高血圧、または低血圧の人
• 心臓または呼吸器系の病気がある人
• めまいや失神を起こす病気をもっている人
• 太りすぎの人



Non rischiate la vita! Vi preghiamo di non tentare l'asc

La nostra leggi tradizionali ci insegnano la giusta maniera

<https://www.shutterstock.com/image-vector/aboriginal-artwork-184572844>
A collection of traditional Aboriginal art patterns and symbols, including a kangaroo, a snake, and a turtle, rendered in a dot-painting style. The artwork is signed 'Natura' in the bottom right corner.

第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

ウルル、カタ・ジュタ国立公園



そもそも、アナング族にとってなぜウルル、カタ・ジュタが聖地なのか？

アナング族に伝わる神話によると、これらの岩山には「夢の時代」に世界を想像した偉大な祖先の魂が眠っているという。「夢の時代」とは、山や川を創り、動物や植物を生み出したとされる時代をいう。

アボリジニによれば、この時代を生きた祖先や動物たちが通った道は、オーストラリア全土に広がり、**大陸の中心であるウルル**で交わっている。そして、世界を創造し終えた先祖たちは、ウルルやカタ・ジュタのような場所に引きこもったと信じられており、そのため、この岩山は祖先の魂が眠る「聖地」となった。

オーストラリア大陸の中心にウルル、カタ・ジュタ＝「地球のへそ」

ウルル、カタ・ジュタ国立公園

現在のウルル、カタ・ジュタは・・・

ウルル登山

政府とアナング族の協議の末、2019年10月26日をもって**完全禁止**

必読! ウルル観光を楽しむために (共通のご案内) 2017年11月のウルル・カタジュタ国立公園の発表により、2019年10月26日より登山が禁止となることが決定しています。

自然の保護
●ウルルの登頂は、高湿・強風などの天候不順や現地事情により旅行できない場合があります。この場合、返金はございません。
●登頂には往復で約2時間を要します。山頂に休憩所などはありません。登頂にガイドは同行しません。ウルル麓観光(クニヤ・ウォーク)を放棄して登頂を約3時間かけて行うことも可能です。(麓観光の権利放棄は返金なし)ウルルに登頂されない方は、ご希望により麓のウォーキングツアー(マラ・ウォーク/所要約1時間)とアボリジニカルチャーセンターへご案内いたします。事前のご予約は必要ありませんので、当日お申し出ください。
●ウルルの伝統的所有者アナング族(アボリジニ)は文化財、安全上、環境的理由により登頂をすすめていません。登頂はお客さまご自身の責任でご登頂ください。登頂される方は登頂口の注意をよく理解したうえでご自身の責任でご登頂ください。

自然・地形・気候について
高さ350mの岩を登って登ります。岩肌は滑りやすく急勾配も多いので、イラストを参考に登頂に適した服装をご準備ください。

エアズロックコースにご参加の方に
ウルル満喫パック付き!
エアズロック着中に便利なグッズを集めました。
●クライミンググローブ(車手/ノーブ) ●虫よけネット(1個)
●水筒 ●アップバック(お1人1セット/現地に)
●デザインは変更となる場合があります。
●幼児は除く。●諸供物は変更になる場合があります。

ウルル登頂確率 (2015年~2018年)
(AAT KINGS社統計値 2018年9月現在) ●過去一定期間の平均値のため確率が10%以下となった月のデータも含まれます。●2015年11月~2016年2月は観の観測により、登山口閉鎖のためデータなし。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2015年	54.8%	25.0%	29.0%	26.7%	32.3%	50.0%
2016年	—	—	22.6%	23.3%	41.9%	33.3%
2017年	6.5%	17.9%	29.0%	16.7%	48.4%	16.7%
2018年	35.5%	17.9%	20.0%	43.3%	25.8%	76.7%
平均	32.3%	20.3%	27.4%	27.5%	37.1%	44.2%

ウルルの月齢 (満月と新月の日付)
満月は近いほど大きく、月の明るさを感じられます。新月の時期は満月の星空をお楽しみいただけます。●天候などにより変更となる場合があります。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
満月	1/21	2/20	3/21	4/19	5/19	6/17
新月	1/6	2/5	3/7	4/5	5/5	6/3

ウルル
日の出
日の入り
1月
6:10
19:40

日中
1月~5月
平均気温/最高気温
39/23℃
平均降水量
27mm

乾燥注意
水分を忘れず、
日焼け止めなどの対策も。

ノーザンテリトリー政府観光局
地球の歩き方
「ノーザンテリトリーガイドブック」デジタルパンフレットはこちら
<http://northernterritory.com/wisobook>

歩く時間と踏面環境の目安
歩くことが予想されるコースでは、観光を含む日の「歩行時間」

大自然 おまかせ ウルル観光

早起きしてウルルのサンライズを觀賞した後はウルルを間近で見る観光へ。
先住民族アボリジニの聖地としての魅力を感じてください。

ウルル・サンライズ
■所要約5~6時間 ■送迎・日本語ガイド付き
●スケジュールは変更となる場合があります。
日の出の1時間30分前に出発(5時~6時頃) ●サンライズ觀賞 [約45分]
●マラ・ウォークまたはウルル登頂にチャレンジ [約2時間] ●麓観光 [約45分]
●ホテルへ(11時~12時頃)
●ザ・ロスト・キャメル・ホテルにご宿泊の場合、集合・解散場所はボヤーズ・セイルズ・イン・ザ・デザート・ホテルとなります。

麓観光 クニヤ・ウォークやアボリジニの壁画見学

Wアタック!
ウルル登頂
(エアズロック28コース)
ウルル観光に含まれる登頂が天候などで旅行中止になった場合、追加代金なしで翌日に再挑戦が可能!

マラ・ウォーク または ウルル登頂にチャレンジ!
●ウルル登頂は天候やその他事由により登山できない場合があります。
●「ウルル観光を楽しむために」(P.15)をご覧ください。

ウルル観光
カンジュの滝
「ウルル」エアズロック
ムティジュルの水場
麓観光で訪れるコース
クニヤ(ムティジュル)・ウォーク
サンライズ見学会場
アボリジニカルチャーセンター

第11講 海外の文化遺産（南米・オセアニア・アフリカ）

ウルル、カタ・ジュタ国立公園

過去には、日本人男性がウルル登山中に死亡する事故も起きている。現在でも年間25万人もの観光客が訪れる。

なかでもウルル、カタ・ジュタ国立公園を訪れる日本人観光客の多くは、「登山」目的であり、今後日本人の訪問数が減少するのではないかと警戒されている。

「登拝」の文化を持つ日本人にとって、「登山」への執着心は強いのか？
そもそも、「登山」が出来なくなると「観光地」として価値が下がるのか？



世界遺産「ウルル、カタ・ジュタ国立公園」は誰のものなのか？

課題

（１）ワークブック 第6章「アメリカ、アフリカ、オセアニアの文明と東アジアの変動」

レポート課題（発展的課題）

（２）ウルル登山禁止について、保護と観光活用の観点からあなたの考えをレポートにまとめなさい。